

“サロン+” いきいき体操教室” 免疫力アップで新コロナ打倒！！

三会場でサロンといきいき体操教室行っています。サロンは健康体操が主ですが、いきいき体操教室は、脳トレと健康体操とを半分ずつ行なっています。湯郷渡サロン1/5（火）9:30～講師 円谷礼子（中島リパティ）参加者12名、上母畑いきいき体操教室 1/8（金）9:30～講師 廣田智（理学療法士）参加者 12名、下母畑サロン 1/12（火）13:30～佐川典子（理学療法士）参加者 12名、湯郷渡いきいき体操教室 1/14（火）9:30～講師 廣田智（理学療法士）参加者 15名、下母畑、上母畑各いきいき体操教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、自粛し2/7迄中止になりました。



湯郷渡サロン



下母畑サロン



上母畑サロン・いきいき体操教室

白菊学級健康体操（1/13）実施

今月の白菊学級（会長 木戸孝子）は年間計画の中で1回健康体操が予定されていて行われたものです。講師は、廣田智（理学療法士）の指導の下、頭から足先まで全体を万遍無く健康体操をして頂き、ひととき快い汗を流しました。



白菊学級健康体操教室



湯郷渡いきいき体操教室

2月の行事

2日（火）9:30 湯郷渡サロン
6日（土）13:30 書道教室

新型コロナウイルス

感染防止の為、2/7迄自粛し中止

9日（火）13:30 下母畑サロン
講師：井上真由美（リードシステム）

10日（水）13:30 白菊学級（健康相談）
13:30 ハーモニカ教室

12日（金）13:30 上母畑いきいき体操教室
講師：廣田智（理学療法士）

18日（木）9:30 湯郷渡いきいき体操教室
講師：廣田智（理学療法士）

20日（土）13:30 書道教室

20日（土）13:30 第5回理事会

25日（木）9:30 下母畑いきいき体操教室
講師：廣田智（理学療法士）

25日（木）13:30 ハーモニカ教室

26日（金）13:30 上母畑いきいき体操教室
講師：廣田智（理学療法士）

27日（土）13:30 書道教室

編集後記 新年を迎えたと思ったら早いものでひと月がたって仕舞いました。その間の話題というと毎日のようにコロナが何件発生したというような暗い話ばかりです。なんとかコロナが終息して元気が出る事業を一日も早く進めたいものです。

母畑自治センターだより

母衣旗

今月の題字（288）小4 関根 羽海さん

教育目標

「輝け！

母衣旗」

令和3年2月

第571号

発行日

令和3年2月1日

発行所

母畑自治センター

責任者

センター長 瀬谷 長一

第三回企画推進委員会開催

去る12月22日（火）18時半から第三回企画推進委員会（委員長 添田安夫）が開催された。

先ず最初にあいさつを添田委員長と瀬谷長一センター長から頂いた。

協議は添田委員長が議長で進められ、協議事項のR2年度母畑地区自治協議会活動経過については、瀬谷自治協議会長から下記の報告があった。

（1）「令和2年度母畑自治センター行事関係」について

新型コロナウイルス感染予防の為ほぼ中止

- ・4/17～5/6 全国に緊急事態宣言 5/31まで延長、自治センターは4/22～5/6まで休館
- ・9/21の敬老会は記念品のみ配布で式典は中止
- ・11/1の文化祭は展示のみで実施

（2）自治協議会各部会事業関係について

①地域づくり部会

- ・まちづくり委員会：北須川環境整備、里山ウォーキング、親子サツマイモ掘り
- ・母衣旗盆踊り保存会：中止
- ・母畑さくらの会：北須川整備と同日実施、桜の肥培管理

②安全安心部会

- ・交通安全協会：交通パトロール、標識の整備、道路路肩の除草、テント村作戦
- ・消防団母畑分団：予防消防、火災発生なし

③福祉部会

- ・部会開催3回、見守り、サロン運営、いきいき体操、高齢者支援

④教育・学習部会

- ・白菊学級：月1回の開催：健康講座、趣味の講座、ボランティア活動
- ・高齢者学級：体力測定、スマホ入門、議会傍聴、グランドゴルフ
- ・教室：ハーモニカ、民謡、書道
- ・食生活改善：健康食試食――中止
- ・そば打ち愛好会：休止中
- ・菊作り愛好会：ざる菊が近年に無い出来映え

（3）自治協議会理事会関係

- ・自治協議会＝4行政区に共通する課題、母畑地区全体の課題、町の6地区共通の課題に対応

・理事会は事実上の決定機関

母畑地区まちづくり計画 4本の柱

- 生活支援や見守り等の住民福祉ネットワーク確立
- 旧母畑小学校跡地へのコミュニティ施設整備、自治センターの移転
- 生活道の整備、上水道未普及地域の安定的な水源確保等のインフラ整備
- 母畑地区食彩工房の発足と観光客との交流

・・・・・・・・・・続きはR3/3月号に掲載します。・・・・・・・・・・

『母畑ふるさとマップ』

(13)

瀬戸のの八幡神社について』

母畑実年大学講座 湯郷渡サークル

湯郷渡木戸ノ内方面と北山への別れ道左手、三九段の石段を登ると、昭和二三年九月湯郷渡氏子中で奉納した花崗岩の鳥居があり、右に弘化三丙午年十一月吉日奉納の石灯籠、左に初老記念の石御手洗がある。さらに、三十段上ると左右一对永沼幸四郎外の人々が昭和十五年十一月三日奉納した石灯籠がある。最後の二八段上ると六十四坪ある広い境内に着く。十坪の拝殿には昭和五年十月三十日教育勅語御下賜四十年記念に母畑尋常高等小学校の先生・児童が一人一字づつ謹書し奉納した額。昭和九年九月十九日湯郷渡青年団が奉納した御祭礼舞師匠芳名札に歌・笛・四方堅・御神楽・白鯨・御獅子舞・御獅子歌の師匠名があり、青年が中心になって夜間四十日も練習して毎年奉納していたと言う。また、神社名の額が三枚あり、最大は明治三十年九月奉納、源寿秀謹書とある。本殿は神明造で縦五尺、横四尺に彫刻が施され、四坪の雨覆いがなされている。

三十三観音 磨崖仏をたずねて

社会教育指導員 永沼義信

経歴 明治四十四年(亥年)湯郷渡生、日立市在住
勲五等瑞宝章受章(昭和六十年十一月三日)
日立市文化協会理事
日本アマチュア演劇連盟理事
文芸ひたち事務局長 郷土史研究家
石川町大字湯郷渡字木戸ノ内
永沼浩洋氏の叔父

ある知人の話で、福島県須賀川市の奥地の蝦夷岳山麓に磨崖仏のあることを知り、昭和四十九年三月二十三日、二十四日の二日間、母畑温泉(元湯)に宿泊し磨崖仏を調査した。
近來、石仏ブームにのって、石仏という言葉をたびたび耳にすることが多くなった。
この言葉を聞いたびに、まず思い浮かぶことは、峠道や村はずれの道ばたに佇つ観音像や、お地藏さんの姿で、いかにものどかな、むかしの風情がよみがえってくる。
そして、旅の道すがらふと見かける石地藏や、不動明王とか、また観音像の姿に郷愁をかきたてられるのである。
石仏をたずね歩く人が増し、一種の石仏ブームも、こうした理由からといってもよい程である。
私達の祖先の生活に密着して生まれた石仏に、心のふるさとを感じ、石仏との対話に、錯そうとした現代生活の疲れを癒やそうとする人が多くなってきたのであろう。
仏教が日本に伝来したのは、西暦五三八年であるから、石仏の歴史は、それ以後に発達したことになるが、それでもその歴史は永く、その層は非常に深いものがあり、そこには野仏や路傍の石仏といった情緒豊かな石の造形がある。
中でも特に見応えのあるものは、自然の岩石面を利用して直接に彫刻された磨崖仏である。
中国の雲崗の石仏は有名である。
雲崗は、中国山西省大同の西にある小村で、武周川に臨む岸壁に大小四十の石窟をうがって石仏が彫られているという。

----- 次号に続きます -----

令和2年度防犯標語石川小学校防犯標語応募一覧（母畑地区のみ）

1	母畑第一	5-1	荒川 空	全員で 守ろうルール 安全に
2	母畑第一	5-1	横山 楓空	気をつけよう あなたの事故が みんなの事故
3	母畑第一	4-1	添田 響	人かげが 少ないばしょは あぶないよ
4	上母畑	5-2	瀧口 愛弓	でかけるとき かぎをしめて 安全に
5	上母畑	4-2	関根 羽海	そのベルト みんなの命 まもるため
6	上母畑	4-3	福田 悠水	夜の道 必ずつけよう はんしゃざい
7	湯郷渡	5-2	福田 りお	火事のもと 火のつかいかた 気をつけて
8	湯郷渡	4-2	藤島 希	横だんはどう ない場所わたるな 事このもと
9	北山	6-2	添田 悠月	できるだけ 集団下校 集まって
10	北山	6-2	十文字 美紅	防犯ブザー 電池確認 忘れずに
11	北山	6-3	大串 杏奈	チェックした？ 出かける前に かぎ確認
12	北山	5-1	山寺 快青	不しん者は あなた次第で 守れるよ
13	北山	5-2	十文字 未凧	わが町を みんなで守ろう 地域の目

(資料提供：石川自治センター)



9 八幡神社



母畑字瀬戸